

教育DXレポート

コアネット私学教育フォーラム2026

生成AIと生きる社会で必要な力

～生徒と教師に求められるAIリテラシー～

今回は2026年8月に開催した「コアネット私学教育フォーラム2026」より「生成AIと生きる社会で必要な力」の内容から、講師のコアネット教育総合研究所新教育推進室副主任研究員の川田脩平、早稲田大学教職大学院教授の田中博之氏のパートをそれぞれ抜粋してお伝えいたします。

この講座では生成AI利活用の土台となる「AIリテラシー」をテーマに、AIを使うために必要な力だけでなく、何をAIに任せ、何を人が担うのかという判断や、AIへの過度な依存を防ぐための学習設計について考えました。

AIと生きる未来

コアネット教育総合研究所 新教育推進室副主任研究員 川田脩平

生成AIが教育現場に広がる中で、「AIリテラシー」という言葉も一般的になりつつあります。AIリテラシーには、単にAIを操作できることだけではなく、状況に応じてAIを使うべきか、何をどこまで任せざるべきかを判断する力も含まれると考えます。そのため、AIは答えを代わりに作る存在としてではなく、考えの整理や別の視点の提示など、思考を支援する補助具として活用することが重要になるでしょう。生徒には、AIを利用しても思考・判断・説明・責任の主体を自分自身に残す力が求められます。一方、教員には、学習目的や生徒の状況に応じて、AIにどのような役割を持たせ、どこまで利用させるかを設計する力が必要になります。

また、個人情報や機密情報の入力、誤情報、偏り、過度な依存などのリスクを理解し、AIの出力を検証することも重要です。特に、成績や入試の可否、安全に関わる重要な判断については、AIに委ねず、人が最終的な判断と責任を担う必要があります。

今後、教育に特化したAIやエージェント型AI、バーティカルAIの普及が進めば、学校には、教育方針や育てたい生徒像に合わせてAIを主体的に選び、その役割を設計する視点がこれまで以上に求められると考えられます。AIを使う人を育てるだけでなく、AIとの適切な距離を自ら選び、人が主体であり続けられる力を育てることが、これからの教育における重要な視点になるといえるでしょう。

学校における生成AI依存の正体と処方箋

早稲田大学教職大学院 教授 田中博之氏

田中氏の講演では、AI依存について、従来のゲームやSNSのように「利用時間が長いこと」だけを問題にするのではなく、思考そのものをAIに外部化してしまう「認知的オフローディング」に留意が必要だと指摘されました。生成AIに思考を委ね続けられ、見栄えのよい文章や正解らしい回答は得られても、問いを立てる力、根拠を吟味する力、自分の言葉で表現する力が育たず、「見かけの学力」だけが高まる可能性があります。

そこで重要になるのが、「初めは自分で考える」というルールです。まず自分の考えや仮説、疑問を書き出し、そのうえで生成AIと対話する。次に、AIの回答をそのまま受け入れず、事実性や論理性を確かめ、自分の考えとの違いを整理する。そしてAIの助言を参考に考えを修正し、最後は自分自身が判断する、という学習プロセスが求められます。これは、生成AIを“答えを出す道具”ではなく、“思考を拡張する相手”として位置付ける考え方です。

さらに、成果物だけでなく思考の過程を評価するために、「メタ認知レポート」の活用も紹介されました。①生成AIを使った目的、②使用したプロンプト、③出力した結果をうけでの修正などを評価することで、単なる結果確認ではなく、「どのように考え、どこを修正したか」というプロセスの改善に目を向けることができます。AI時代の教育では、AIを遠ざけるのではなく、AIを使ってもなお自分で考え続けられる力を育てることが重要です。そのため学校には、生成AIの利用を単に制限するのではなく、生徒がAIとの適切な付き合い方を学び、自ら考える力を伸ばせる学習環境を設計していくことが求められます。

コアネット教育総合研究所のICT支援員、生成AI利活用研修サービス

コアネット教育総合研究所では、生成AIの活用状況に応じて、教職員研修、生徒対象講座、生成AI利用ガイドライン作成支援、校務・学び・学校全体でのDX・AI活用支援を行っています。目的に合わせた支援をご提案します。ぜひお気軽にご相談ください。



学校教員向け生成AI研修・生徒向け生成AI出張授業

これからの時代に必要な生成AIの基礎知識や効果的な生成AI活用方法を学校教員向け研修や、生徒向け出張授業の形式でわかりやすくお伝えします。

学校教員向け生成AI研修例

- ・学校教員が押さえておきたい生成AI基礎知識・リテラシー
- ・教育現場における生成AIの活用事例
- ・AI活用時代に求められる資質・能力とその育成方法 等



生徒向け生成AI出張授業内容例

- ・生成AIの基礎知識、生活の中にあるAI
- ・生成AIを活用するメリット、リスクと著作権等リテラシー
- ・生成AIの活用例と社会で必要なスキル
- ・実際に生成AIを体験する 等



内容・実施時間、費用はご要望に合わせて柔軟に対応可能です。詳しくはコアネット教育総合研究所までお問い合わせください。



学校専用オンラインショップのご紹介



オンラインショップでの商品購入イメージ

- 1 各ご家庭にオンラインショップのサイトURLを記載したチラシでお知らせ
- 2 生徒や保護者のスマートフォンかパソコンからオンラインショップにアクセス
- 3 ご家庭で製品購入＆入金
(保護者と企業で直接やり取り)
- 4 商品配送
配送場所を選択可能
(学校一括もしくは個別配送を選ぶことができます)

ICT端末販売時に利用できる学校専用オンラインショップを用いれば、端末販売をネット上で完結できます。
学校指定機種の販売から、複数機種の中から選んで購入する(CYOD)等柔軟な販売が可能になります。

学校専用オンラインショップや端末販売に関する情報は
こちらをご覧ください

<https://core-net.net/ict/ranking/ec/>



お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田、増田)

E-mail info@core-net.net

ICT活用に役立つ情報公開中

URL www.core-net.net/ict/

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

